



CELEBRATE  
ROTARY  
100 Years

「ロータリーを祝おう」

2004-2005 年度国際ロータリーのテーマ

RI 会長 グレン E. エステス Sr.  
第 2640 地区ガバナー 中島治一郎



# 海南東ロータリークラブ

## ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

### 第 1402 回例会 17 年 6 月 6 日(月)

於 海南商工会議所 4F 18:30 ~

1. 開会点鐘 会長 上中嗣郎
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「我等の生業」
4. 出席報告  
会員総数 69 名 出席者数 48 名 出席免除会員 1 名  
出席率 70.59% 前回修正出席率 80.88%

#### 5. 会長スピーチ 会長 上中嗣郎



去る 6 月 2 日に地区大会のための会議が 12:00 ~ 17:00 過ぎまで開催されました、皆さんの熱意と努力で随分と準備が整ってきたようです。

来年度の日本における地区大会の開催予定時期について調べたところ 9 月 16 日開催の 2800 地区、鶴岡西 RC が一番早く 10 月 22 日の我々の前にすでに終了している地区は、13 地区があり、10 月 22 日 ~ 22 日に開催されるのは 4 地区あります。最終は 18 年 4 月 15 日の予定のようです。

来年度の日本における地区大会の開催予定時期について調べたところ 9 月 16 日開催の 2800 地区、鶴岡西 RC が一番早く 10 月 22 日の我々の前にすでに終了している地区は、13 地区があり、10 月 22 日 ~ 22 日に開催されるのは 4 地区あります。最終は 18 年 4 月 15 日の予定のようです。

今月は「ロータリー理解推進・親睦活動月間」です。昨日 5 日には親睦活動委員会のお世話で家族会が催されました、多くの会員とそのファミリーが楽しく一日を過ごしました、田村能孝委員長はじめ各位委員お方のご尽力に感謝申し上げます。

ガバナー月信に平尾 G・E が「地区協議会を終わって」という一文が掲載されています是非ご覧ください。

#### 6. 幹事報告

例会臨時変更

和歌山西 RC 6 月 29 日(水) 6 月 29 日(水)  
18:00 ~ 加太 ホテル大坂屋

和歌山東南 RC 6 月 29 日(水) 6 月 29 日(水)  
18:30 ~ ルミエール華月殿

有田 RC 6 月 30 日(木) 6 月 30 日(木)  
18:30 ~ 「寿志忠」

#### 7. 委員会報告

地区 本日 19:30 から地区次期幹事勉強会行います。幹事の方出席よろしくお願ひします。

次年度委員長会議 6 月 10 日(金) 18:30 から「初音」で行います。委員長若しくは代理の方の出席よろしくお願ひします。

ローターアクト会長 上芝洋平氏



地区大会 6 月 19 日(日) プラザホールで行いますのでご参加よろしくお願ひします。

#### 8. 閉会点鐘

#### 9. 次回例会

第 1403 回例会 平成 17 年 6 月 13 日(月)  
12:30 ~ 海南商工会議所 4F

\*\*\* ニコニコ・BOX \*\*\*  
6 月お祝い

#### 会員誕生日

3 日 宇恵弘純君 30 日 中西秀文君  
10 日 角谷勝司君

#### 奥様誕生日

10 日 阪口節子様 22 日 寺下十茂子様  
16 日 西川智代様 23 日 上野山衣利子様  
17 日 上中由貴様 24 日 田村純子様

#### 結婚記念日

19 日 倉橋利幸君

平尾寧章君 アナハイムでも研修リーダーとしてお世話になりました。成川 P G、上野山さん本日ありがとうございます。

新垣 勝君 医師会で愛知万博へ行って来ました。家族会欠席してすみませんでした。

木地義和君 昨日家族会欠席してすみませんでした。

吉田昌生君 昨日田辺で熊野古道について語って来ました。

青木美典君 昨日家族会ありがとうございました。来年はまかせて下さい。

#### 四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか  
みんなに公平か みんなのためになるかどうか

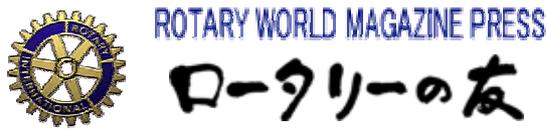


事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：上中嗣郎 幹事：岩井克次 SAA：横出 廣

上中嗣郎君 昨日家族会、親睦さんご苦労様でした。  
 山本敬作君 昨日家族会寝すごして欠席ですみませんでした。  
 塚本義信君 昨日は家族会に大勢参加して頂き有難うございました。  
 塩崎博司君 家族会楽しく参加さしてもらいました。有難うございました。  
 柳生享男君 昨日、家族会大変楽しい一日を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。  
 田村能孝君 役員の皆様ありがとうございました。家族会参加ありがとうございました。親睦委員さんご苦労様でした。  
 横出 廣君 親睦さん、昨日はご苦労様でした。  
 土井元司君 家族会ご協力ありがとうございました。  
 中尾享平君 親睦さん、家族会ご苦労様。  
 谷脇良樹君 家族会お世話になりました。(最大の5名参加でした。)  
 小椋孝一君 家族例会欠席してすみません。  
 パストガバナー成川守彦様・有田RC上野山英樹様 久しぶりに出席させて戴きます。



## 日本のロータリアン、100年の職業倫理を祝う

日本全国から1,500人を越すロータリアンが4月30日に東京の新高輪プリンスホテルで、過去100年間の職業倫理高揚の成功を祝しました。グレン・エステス会長は多年に渉り職業と専門職倫理の実践により、ロータリアンが世界の人々から信頼と尊敬を集めたこと、成功を祝しました。「ロータリーの初期時代から、ロータリアンは職業上の倫理の向上に気を使っておりました。世界中で最も広く印刷され、引用されている商業道徳は「四つのテスト」です。これは、1932年に、破産に直面した会社を管理するように依頼された時に、ロータリアンであったハーバート・テイラー(Herbert J. Taylor)が創ったものです。(その後テイラーはR I会長になりました。)この24文字の倫理規定「四つのテスト」は1943年にロータリーに採用されました。「言行はこれに照らしてから」と質問して、「真実かどうか? みんなに公平か? 好意と友情を深めるか? みんなのためになるかどうか?」多くのロータリアンが道徳理念に対して高い値を払いました」とR I会長が語りました。アメリカ、モンタナ州の病院の管理者、ジムアンダーソンが二重帳簿を作る事を拒否した為に解雇されました。数百万ドルの保険詐欺の根底を探る事を決心し、病院の経理関係者に

対して内情暴露の警告書を出しました。其の後は孤独で、失職、専門分野からの追放、家族の安全に対する危惧、アンダーソン氏は会社の経営陣と闘いました。10年間の闘争後、裁判所がアンダーソンを支持し、其の結果、業界全体が改革され、アメリカ政府が推定110億弗を節約する結果となりました。アンダーソン氏へのクラブの不動の支援が、長期間の闘争を助けたとR I会長が語りました。祝賀大会で基調講演やロータリーの指導者達の講演や感想が述べられ、ワークショップでは、倫理、ロータリーの公共イメージ、会員増強、退会防止や他の問題が討議されました。ワークショップの統括をした菅生浩三・前R I理事はロータリアンが職業倫理を守り、奉仕の理想の追求を要請し、職業は個人にとり重要であると同時に、他の人も同様に大事です。其れ故、職業倫理は絶対に必要です。職場や教育現場での危機は、職業倫理の欠如によります。我々ロータリアンがこの様な危機に対応する努力をする時期ではないでしょうか?と述べました。エステス Sr. R I会長は千玄室・前R I理事に国際ロータリー特別奉仕賞を贈りました。4月29日にはエステス会長夫妻を歓迎する夕食会が開かれ、1,000人近い会員が出席し、100周年郵便切手の贈呈等がありました。祝賀会議は日本のロータリアン同士に友好を深める機会になり、「R I会長の話に耳を傾け、会長と一緒に写真を撮ったりする事で国際ロータリーが更に身近に感ずるようになりました。この素晴らしい機会に感動して、各ロータリアンは討議された内容を如何にして実行しようかと考えつつ自分達のクラブや地区へ帰りました」とロータリーの友が述べております。

## ロータリアンが パリマラソンに参加

「若き100歳」というのは、皮肉に聞こえるものですが、ロータリー100周年を記念して、パリマラソンに参加した232人のロータリアンにとっては、ロータリーの奉仕を表現する快活な表現になったのです。4月10日の当日には、世界から3万5,000人が参加。ロータリアンも15か国、40地区から集い、ロータリーカラー(ロータリーのブルーと金色)のウエアに身を包みました。この100周年事業を企画した、第1700地区(フランス)ガバナー、ジャン・クロード・ブロカール氏は、「私たちの目的は、ロータリーとポリオ・プラスについて知ってもらうこと、そしてロータリーの活発で、若々しいイメージ広めることです」と言います。参加走者の応援にフランス全土からロータリアンが駆けつけ、ロータリーのパンフレットを配布し、ポリオ撲滅募金にと、ロータリーのロゴの付いたTシャツなどを販売しました。また、すばらしいエピソードとして、最年少9歳の走者である、ギュイローム君は筋疾患で足が不自由ですが、8人のロータリアンが、彼の車いすを代わる代わる押して、一緒に完走。ロータリアンたちの活躍の様子は、フランス国営テレビでも放映されました。